

一般質問

町政を問う

今回8名が質問し、
その要約を掲載しました。

藺 部 一 議員 …………… 12

- ・国のまち・ひと・しごと創生法の施行について
- ・農業の将来について
- ・公約について
- ・職員の再教育について

関 誠一郎 議員 …………… 13

- ・就任半年の感想は。
- ・物産センター山桜のその後は
- ・人口増の対策は
- ・水道事業について
- ・原発事故後の対策は
- ・防災対策について

桐 原 健 一 議員 …………… 14

- ・子育て支援について
- ・胃がん対策について
- ・グラウンドゴルフ（コース）の整備について
- ・障がい者への支援について

南 條 治 議員 …………… 15

- ・2015年の課題は
- ・桂老人センターについて
- ・物産センター山桜の状況は

藤 咲 芙美子 議員 …………… 16

- ・七会診療所建て替えについて
- ・水道料の軽減策について
- ・介護保険について

片 岡 蔵 之 議員 …………… 17

- ・入札資格について
- ・災害時の避難路について
- ・公共用建物の敷地について

河原井 大 介 議員 …………… 18

- ・施政方針について
- ・地域防災対策について

三 村 孝 信 議員 …………… 19

- ・施政方針について（人口減少対策）
- ・住宅地、住宅の整備
- ・生涯学習、生涯スポーツの推進
- ・人事管理について

国のまち・ひと・しごと創生法の施行について



その べ はじめ
菌部 一 議員

〈町長〉 国の財政支援策として交付金事業に基づき実施

菌部 実

態に即した
特色ある利
用方法は、
雇用の創出
が期待でき
るか、又組
織は。

町長

デマンド交
通・七会地
区と石塚地
区を結ぶ路
線バスの補
助・子育て支援事業

に充てる・緊急経済
対策としてプレミア
ム商品券・住宅リフ
ォーム事業者補助・
組織は産業界・関係
機関・住民代表を含
め、来年早々立ち上
げる。

菌部 農業振興事

業・新規就農者支援
で増額は。

町長

現在国から
月15万円、町から3
万円支給されている。



バス通学する生徒達

農業の将来につ
いて。
町の農業を取り
巻く現状と将来
展望について

〈町長〉

農業法人の活躍に
期待

菌部

耕作放棄地

町長

耕作放棄地
は全農地の7%・景
観作物・飼料米で国・
町の補助がある。後

継業者育成は担い手の
減少・高齢化で厳しい
状況だ。JA水戸
の農業法人により、
新規就農者の研修・
就労場所として期待
する。

公約について

〈町長〉

条例制定し組織改
編を検討

菌部

若い世代が
住みなくなる魅力あ
る町とあるが。

町長

企業誘致
に取り組む。

菌部

城里町に
住もう課は設置し
たか。

町長

条例を制
定し組織改編をす
る。

菌部

お出かけ
を支える交通充実
は。

町長

七会地区
と石塚地区に新た



デマンドタクシー

なバス路線ができた。

菌部

デマンド交
通で土曜日の運行は
できないか。

町長

新交通シス
テム運行委員会と同
意を得れば可能。今
後検討を進める。

菌部

隣接市町へ
のアクセスは可能か。

町長

県央地域9
市町村による首長懇
話会で広域化の協議
を進める。

職員の再教育に
ついて

〈町長〉

職員の接客マナー
向上に努める

菌部

町民の声と
して公僕としての意
識が低いと聞くが。

町長

職員は全体
の奉仕者として職務
を誠実、公平かつ能
率的に遂行すべきだ。
今後は注意を喚起し
てマナー習得の研修
の実施。

菌部

パソコンの使
用・管理体制について。

町長

町民課・税
務課は独立したネット
ワークである。担当業
務以外の情報はアクセ
スできない。城里町情
報セキュリティポリシ
ーを定めている。規定
から7年過ぎている。
見直しを検討、新職員
にも情報管理教育を行
う。



せいきん せいいちろう 議員 関 誠一郎

就任半年の感想は

〈町長〉 職員のボランティア精神に非常に感謝している。



物産センター山桜

関 自由民主党に入党したのか。
町長 個人の事と答え答弁は控えない。

物産センター山桜のその後は

〈町長〉 現在、税理士に依頼して調査を開始

関 1700万円の不透明な会計の進捗状況は。その損害について損害賠償等を考えているのか。

町長 関係帳簿類を調査しているが、過去の記載内容に誤り、漏れが多く調査中であり、欠損金については、利益という形で戻ってくるよう日々努力している。

人口増の対策は

関 多子世帯の保育料、小中学校で補助をしては。特に中学校の部活での公用バスを出し、保護者の負担を軽減しては。

町長 今後検討していく。

関 空家の登録をして全国に発信しては。県で18万4700戸、町では約700戸の空家があるがこれをプラスの財産として定住を促しては。

町長 空家に対して潜在的な需要はあると思う。今後検討

していく。

関 IT企業の誘致対策は。

町長 東京から2時間以内の距離にあり積極的に取り込んでいく。

水道事業の計画は

〈町長〉 水道事業の方向性を示す新水道ビジョンを作成

関 緊急連結管の進捗状況は。

町長 現在50%程度である。

関 石塚浄水場を廃止しては。築40年処理能力、那珂川の水質、水利権（20年で2億5千万）原発事故での放射性物質の検出にもかかわらず、供給した事は大きな問題であり早急に廃止しては。

町長 石塚浄水場の更新は急務であり広い視点から検討していく。



老朽化した石塚浄水場

原発事故後の対策は

〈町長〉 近隣市町村の動向、町内の医療機関の意見等も聞いて検討

関 小学生までの甲状腺検査を実施しては。石塚浄水場での放射性物質が検出された状況で飲料

したのは事実なので、是非甲状腺検査をお願いしたい。

町長 近隣町村の対応も参考にして検討していく。

防災対策について

〈町長〉 無線の受信状態を現地にて確認

関 防災無線が全く聞こえない地域が存在しているのを把握しているのか。

町長 受信状態を確認していく。

関 消防車の整備は。冬の出勤に対し新車についてスタットレスで対応しているが、既存車両のスタットレスタイヤの整備は出来ないか。
町長 今後車検の時に整備を検討していく。

子育て支援について

〈町長〉 近隣市町村の動向や財政状況を踏まえ検討



きりばら けんいち 議員
桐原 健一



マル福カード



桐原 県では、昨年10月より医療費助成制度（マル福制度）の対象者を、入院・外来を小学6年生までに、入院のみ中学生までに拡充している。本町でも中学3年生までの医療費助成制度を実施しているが、さらに18歳までに引き上げてはどうか。

町長 現在、古河、大子、つくばみらい市で実施され、27年

度から4都市が実施するようです。城里町においても、次世代育成に向けた枠の拡充の必要性を考慮し、検討していく。

桐原 18歳まで引き上げた場合、町の負担はどのくらいになるか。

町長 現在の16歳から18歳の対象者666人で約620万円の給付増が見込まれる。

胃がん対策について

〈町長〉 胃がん検診の受診率の向上を優先

桐原 毎年40歳以上の方を対象に、胃がん検診を実施しているが、胃がん発症の要因とされる、ピロリ菌検査を導入できないか。

町長 ピロリ菌検査は血液検査で、検査後の不快感もない非常にすぐれた検査であると伺っている。県の胃がん検診実施指針に基づいた胃がん検診の受診率の向上を優先し、目指していく。

グラウンドゴルフ（コース）の整備について

桐原 ホロルの湯近くに、グラウンドゴルフ（コース）を整備し、ホロルの湯の利用者数増員を目指してはどうか。

町長 競技の特徴を考慮し、コース設計における地形等の状況やランニングコース等を調査の上検討していく。

障害者への支援について

〈町長〉 周辺地域の類似施設など視察を行う

桐原 本町において、障害者への施設

がない。空家住宅などを活用し、障害者への支援ができないか。

町長 町内で入所を希望する方は、他市町村の施設を利用している。今後、町としては、利用者やその家族が町の中で安心して利用できる施設の開設に向けて検討していく。





なんじょう おまむ
南條 治 議員

2015年の重要課題は

南條 新庁舎完成に伴う返済計画とその額は。

町長 総額24億3880万9千円。後

年度に負担が発生するものは地方債元利償還金。内訳は合併特例債3億8660万。返済期間は（合併特例債20年）（被災施設復旧関連事業債30年）返済完了は平成56年の見込み。返済総額は平成27年の見込みを含め13億4600万。元利償還金の7割が交付税で措置され元利償還金のうち、実質的に町が負担するのは地方債償還金の3割（4億円）。交付税算入率の高い有利な地方債を活用。健全な財政運用を図る。

南條 通常使用での維持管理費は。

町長 3944万

1千円見込み。光熱

費は1684万9千

円。設備補修等委託

費1297万5千円。

警備及び電話交換業

務委託費961万7千円。経費の縮減に更に取り組む。

南條 ホロルの湯

については今後の対策は。

町長 利用客の減少大変厳しい状況。

経営内容を精査スリム化。イベントの実施。食事の改善等。特別招待券を4月以降毎月行う。電光誘導掲示板2ヶ所設置し集客アツプを図っていく。

南條 企業会計の運営と今後の推移状況は。

町長 水道事業に

ついては企業会計を適用。収入は水道使用料と一般会計から

(キトリ)

ホロルの湯 特別ご招待券

おとな**150円** お子様(3歳~中学生) **無料**

・こちらを切り離してご入場時に受付にお渡しください。上記金額でご入場できます。

・プールご利用時は別途おとな100円、お子様50円をご負担願います。

・本券1枚につきおとな1名まで有効

有効期間：**平成27年6月30日まで**
(5月2日~6日を除く)

＜お楽しみささと平成27年4月号＞

写真禁止
本券のみ有効

ホロルの湯特別招待券

の導入金で運営。人口減少による水需要の落ち込みが今後も

予想され財政安定化を図るために更に努力。下水道事業は企

業会計化に向け平成27年度から業務調査委託予定。

桂老人福祉センターについて

〈町長〉 老朽化に伴い安全性が難しく廃止

南條 桂老人福祉センターは営業終了と認識してよいのか

町長 昭和55年5月より34年間親しまれてきたが、利用数の減少。施設の老朽化。

修繕維持管理費の増等。敷地全体が平成22年3月に土砂災害警戒区域に指定され安全性の確保が難しく本年3月31日をもって廃止。



閉鎖した桂老人福祉センター

物産センター山桜について

〈町長〉 営業体制の立て直しと改善に取り組む

南條 物産センター山桜の現況と会計士の報告は。

町長 困難を極めている。非常に多くの

記入漏れと二重記載。なかなか進まない。

南條 業者への未納金が新たに出てき

たようだがその事実関係と金額は。

町長 七会のおそば生産組合に対し平成25年1月から3月の3ヶ月の未納金11万7千6百円。既に支払済み。

南條 ※誰がどのよう責任をとるべきかはつきりして欲しい。

お詫びと訂正

議会だより41号

9ページに誤りがありました。

お詫びして訂正いたします。

誤 南條 修

正 南條 治

七会診療所建て替えについて

〈町長〉 現在、建設検討委員会及び国保運営協議会で協議



藤咲 芙美子 議員



七会診療所外観



七会診療所診察室

藤咲 七会診療所の建て替え先は私の提案が生かされたが、町の医療体制の確立、町民ニーズにこたえるため、有床の体制が必要だと思う。若いお母さんのために小児の夜間医療体制も欠かさない。建て替えに当たって住民合意を図るべ

きと思うが。

町長 有床による予算の問題以外に医師や看護職員の確保など課題が多い。現在も同診療所は小児の受付をしている。町民の医療機関整備の要望は厳しいものがある。しっかり受け止めたい。

水道料金の軽減について

〈町長〉 事業の効率化や行政区域を超えた広域化など検討

藤咲 城里町の水道料金は水戸市に比べて非常に高い。借入金

の金利軽減のため、低利の機関に借り換えるなどの措置をとるべきと思うが。

町長 企業債の残高はこの8年間で2億円減。利子の支払いだけで3千万円改善している。

藤咲 25年度決算だと純利益2435万円あり、内部留保金が1億5千万円ある。この有効活用で町民負担軽減につながらないか。

町長 現在38億円

の借金があり、経営努力をしている。ご指摘の内部留保資金も有効に使い借金の残高を減らす計画である。

介護保険について

〈町長〉

新制度になって、今までと変わらない基準で実施

藤咲 29年度末をもって介護保険の要支援1、2の町民が市町村の新しい総合事業に移行されるが、

従来どおりの料金で従来どおりのサービスが受けられるか。訪問、通所介護はどのように考えているか。サービスの提供する事業所の職員配置はどうか。保健師

や看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員などの人的配置が必要だと思うが。

町長 訪問介護、通所介護は地域支援事業に移行され、要支援者へのサービスは今までどおり。地域支援事業についてはサービスの運用や体制づくりを既存の社会資源を活用しながらシステムづくりをしたい。

藤咲 介護保険のサービスだと、法令によって質が担保される。この受給権が、地域支援事業では保証されない。

町長 町に移管されても今ままで変わらない基準で実施したい。町民の意見も聞いていく。

町長 町に移管されても今ままで変わらない基準で実施したい。町民の意見も聞いていく。

町長 町に移管されても今ままで変わらない基準で実施したい。町民の意見も聞いていく。



片岡 蔵之 議員

入札資格について

〈町長〉地元業者育成の観点から、今後検討

片岡 公共事業の入札資格に対して改善の余地があるので

らも今後、検討します。

はないか。本町の入札資格と県の入札資格の違いはあるのか。

あれば地元業者育成の点からも、県と同

等か若干点数を下げることが出来れば町の活性化にもつながるのではないか。

町長 町工事等有資格業者選定規定によりABCの3段階に分類されます。A

ですが本町は九八〇点以上、県は八八〇

点以上という事で町の方が高い点数が必要

です。手持ち工事、工事内容等考慮し下

位業者の指名もできるわけですが、ご指摘

がありましたので地元業者育成の点か

せん。県から指定されてから避難路の検討に入ります。

片岡 県の策定待ちですが、七会地区の上赤沢から栃木県に抜けられる町道栃

越線があるが利用できないか。

町長 貴重な情報提供、提案をいただきありがとうございます

ます。県の提示を受けた後、しっかりと検討いたします。

片岡 七会地区の公共施設等で借地になっ

ている施設はあるのか。

町長 旧七会西小

学校のほか二校あり、

予算の関係もあり

ますが、敷地全体が町有地

であれば、企業誘致等

の際、有利であり、有効活用が図

られるかと思

います。

公共用建物の敷地について

片岡 旧七会西小

は先の震災でも被災して

いませんので活用が出来

ると思う。

町長 施政方針でも七会地区は町有の

光回線が入っており出来

ればIT企業などの誘致等

を行い、地域の雇用、活

性化の拠点となるのが一

番と思

います。

らも今後、検討しま

せん。県から指定さ

れてから避難路の検

討に入ります。

片岡 県の策定待

ち

ては原子力災害の際

は栃木県に避難する

ように指定されてい

ますが、県の計画が

遅

れていて、城里町が

何市、何町に避難す

べきが決ま

っております。

ま



上赤沢地内の町道



地域活用を期待される旧七会西小学校

施政方針について



河原井 大介 議員

〈町長〉 健全で持続可能な財政運営と効率化 に向け工夫改善を図る

河原井 道路交通体系の整備について、危険個所の通学路において改善した、もしくはは改善に向けて取り組んでいる具体的な内容は、

町長 常北中学校周辺の道路整備に力を入れたい。平成27年度から町道2038号線・0211号線の測量及び改良事業を進める。後原線も整備する。

河原井 町の中心地域に公園整備を進めるとのことだが、経緯と具体的なイメージとは。

町長 町民の方々からの意見を聞いて公園の必要性を感じたこと、住居環境の改善が図られ、にぎわいの創出や町の魅力アップにつながるのではないかと考えた。イベント等を行う魅力を発信する場、町をPRできる場と

して使うことができるところではと考えている。

河原井 町の基幹産業は農業である。その担い手の確保、育成について、新規就農者の受け入れ体制は。

町長 新規就農者には、国からの補助に加えて町からは月3万円、年間150万円の補助が出る。毎年3人程度の新規就農者を呼びたい。農業関係の学生へアプローチし、町内の農家とのマッチングをしていきたい。

河原井 江戸川区と姉妹都市協定の締結に向けて協議をしているが、きっかけ経緯は。

町長 区民まつりに20年以上参加している。町制10周年を記念して、より深



庁舎1Fに設置されている目安箱

い関係を図るため姉妹都市協定を結びたいと考えている。具体的な内容は今後詰めていく。

河原井 住民主体のまちづくりの推進とは？

町長 町民との懇談会の場を設けたり、情報発信や目安箱による意見の吸い上げ等をしつかりと行いたい。

河原井 行政運営の合理化・効率化について、具体的には？

町長 役場の組織再編成については、条例を提案して臨み

たい。

河原井 行政内部の機構改革、編成内容は？

町長 総合調整をするような部署が必要ではないかと考えている。

町長 総括を行いたい。

地域防災対策について

〈町長〉 日頃からの訓練やその意識、組織づくりが重要



城里町の災害備蓄品

河原井 行政内部の機構改革、編成内容は？

町長 総合調整をするような部署が必要ではないかと考えている。

町長 提案と平成24年5月(当時)の城里町からの回答書も踏まえ、今後の防災体制をしっかりと考えていく。

河原井 災害時の備蓄や点検はなされているのか。

町長 最低1日分の備蓄は確保している。



三村 孝信 議員

住宅地、住宅の整備

〈町長〉先進地の住宅政策成功例を参考とし研究する。

三村 町からの流出人口を水戸市等の中核市でくい止めた。新たに住んでもらうためには、良好な住環境が必要だと思いが町の計画を問う。

町長 現時点で固まった計画はない。人口増に成功した小さな町の事例を参考に今後検討したい。雇用の創出するタイミングに合わせて促進策も打っていきたい。新しく建てるのか、既存の建物を活用するのも含め考えていきたい。

三村 ペットと暮らせたり、菜園がある町営住宅等を提案しておくので検討してほしい。

生涯学習、生涯スポーツの推進

三村 図書室の整備をどのように考えているのか。

町長 震災前の状態にもどしたい。

三村 利便性を考えて桂図書館とのオンライン化は考えていないか。

町長 (教育長) 旧坏小学校にある書



桂図書館外観

籍書架で使用できるものを搬入して準備をし、六月初旬には開館したい。また、旧桂診療所で開催していた適応指導教室を図書館の隣へ移したい。桂図書館とのリンクは予算のかかることなのですぐというわけにはいかないが、前向きに検討したい。

人事管理について

三村 平成26年人事に関する法令の中で公正な人事がうたわれているが町長の人事に対する考えを問う。

町長 適材適所、能力や実績に合った配置を心がける。また若年層については、能力開発という観点をもって配置を決めたい。

三村 人事権は町長にあるけれども、移動する職員に対しては、モチベーションを下げないように説明、説得が必要だ。今後は、職員とのコミュニケーションをしっかりとつても

らいたい。

町長 異動の趣旨等について、職員とさらにコミュニケーションをとるよう心がけたい。

(その他人口減少対策について質問した)

